

10月に入り、朝晩は涼しく感じられるようになってきました。皆様、健やかに過ごしてはいかがでしょうか。過ごしやすくなってきたものの日中は半袖を着ている日も多く、秋がいつやって来るのか待ち遠しいところです。さて、公民館だより第5号では、文化祭と主催事業の報告をいたします。

「稲毛公民館文化祭」盛況のうちに閉幕

10/5（日）に第46回稲毛公民館文化祭が開催されました。文化祭では、本館にて活動しているサークルや団体の皆様が日頃の練習の成果を素晴らしい作品や演目で発表されました。今年の文化祭来館者数は225名となり、サークルや団体が日頃の活動成果を披露する場にとどまらず、地域住民の交流を深める機会になったと思われます。

【参加団体】

発表

- 二胡を楽しもう ○稲毛フォークダンスクラブ
- 千葉ギターアンサンブル ○中村着付会
- 稲毛女声合唱団 ○アンサンブル・シャロン
- コール・ミモザ ○コール・アネモネ
- 稲毛健康体操クラブ ○羽衣会 ○プルメリア・フラ



展示

- 初道会 ○太陽の舟短歌会 ○稲毛・男の料理教室
- ガールスカウト千葉県第8団

販売

主催事業のご報告

【防災講座「今から取り組もう防災」(9月11日実施)】

〈ねらい〉 災害時に役立つ知識を学び、危機管理や防災について見直す機会とする。

〈講師〉 石井 千恵 様 (明治安田生命)

〈内容〉 ○いざという時の避難行動について ○在宅避難について
○災害時の備えについて (防災グッズ)

日ごろの準備
が大切である
ことを感じま
した



【文学講座「浅田次郎と千葉県」】（9月18日実施）

〈ねらい〉千葉県にゆかりのある作家や作品について学習を深め、郷土に愛着をもつ。

〈講師〉日本文藝協会・日本ペンクラブ・日本現代詩人会会長

千葉県詩人クラブ元会長 中谷 順子 様

著書 「房総を描いた作家たち」（第1巻～第6巻） 令和3年千葉日報連載

詩集「白熱」「破れ旗」「冬の陽射し」 他多数

〈内容〉○略歴（幼少・青年時代）

*1951年に中野区の士族の家に生まれる

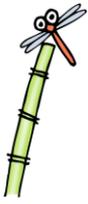
*陸上自衛隊を退官後、婦人既製服販売会社を営む

○1990年「取られてたまるか」で作家デビュー、その後

*「鉄道員」で直木賞受賞 *保田海岸を描く「すいばれ」

*安房の病院を舞台にした「天国までの100マイル」など

浅田次郎作品のバックボーンがよく理解できてよかった



【子供体験講座『秋のミニキャンプ』】（10月13日実施）

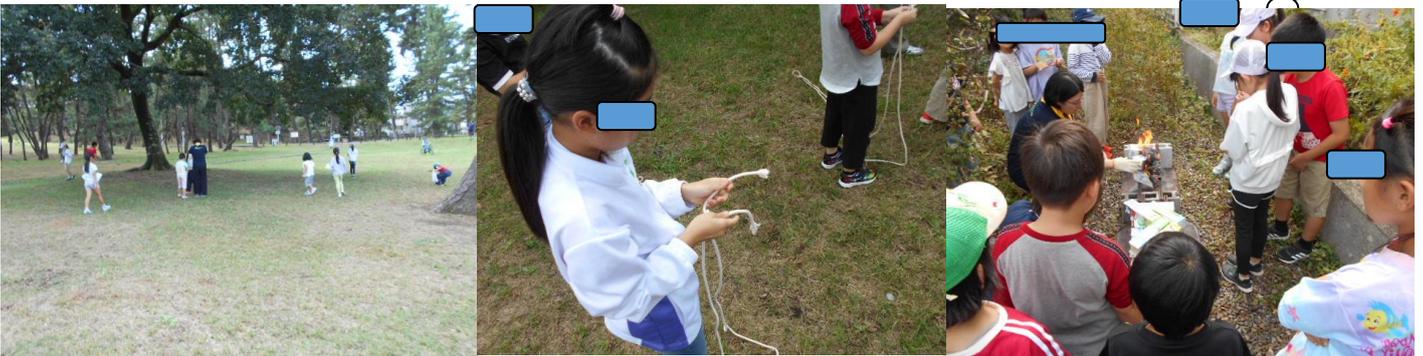
〈ねらい〉秋を感じながら、異年齢同士で協力し、秋さがしや野外料理を体験

〈講師〉千葉県ガールスカウト第8団の皆さん

〈内容〉○秋さがし（松ぼっくりをたくさん拾って、ゲームをしよう）

○野外料理に挑戦（ホットドッグ）

上手に焼けるといいなあ



【お知らせ】

11月22日（土）・23日（日）は、「稲毛あかり祭り 夜灯（よとぼし）」のため部屋の貸し出しはありません。